（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号※記載不要 |  |

経済産業省　あて

令和５年度J-クレジット売払い申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 企業・団体名 |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 所在地 |  |
| 連絡担当窓口 | 氏名（ふりがな） |  |
| 所属（部署名） |  |
| 役職 |  |
| 電話番号（代表・直通） |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

（様式２）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号※記載不要 |  |

令和５年度J-クレジット売払い

企画提案書（クレジット流通計画書）

１．希望買取数量・金額

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| クレジット種別 | 買取単価（円/t-CO2） | 買取数量(t-CO2) | 買取金額（円） |
| 省エネクレジット |  |  |  |
| 再エネ（電力）クレジット |  |  |  |
| 合計 | - |  |  |

※買取単価は省エネクレジット1,554円/t-CO2、再エネ（電力）クレジット2,972円/t-CO2以上としてください。省エネクレジット・再エネ（電力）クレジットの合計買取金額は100,000,000円（税抜き）以内としてください。なお、採択された際にお支払いいただく額は、合計買取金額に消費税を課税した額になります。

※買取数量は1t-CO2単位で記載可能です。省エネクレジット、再エネ（電力）クレジットをそれぞれ5,000t-CO2以上としてください。

２．活用用途

買い取ったクレジットの活用用途として当てはまるものを以下から選択してください（複数回答可）。

ⅰ数量・価格の公示機能のある取引プラットフォームにおける取引

ⅱ相対取引等による転売

ⅲ自ら活用

ⅳその他

（ⅰを選択した場合）利用予定の取引プラットフォーム名と取引見込数量を回答ください。

取引見込数量は省エネクレジット・再エネクレジットそれぞれの数量を回答ください。

また、令和５年度グリーン・トランスフォーメーションリーグ運営事業費(カーボン・クレジット市場の取引活性化等事業)において実施しているマーケットメイカーに指定されている場合はその旨を記載ください。

|  |
| --- |
| （例）○○取引所において省エネ１万トン、再エネ２万トンを売却予定。 |

３．取引所における取引実績

（２．でⅰを選択した場合）カーボン・クレジットに限らず、法令上の許認可を取得している取引所（※１）において商品等を取引した実績がある場合は、以下にその内容（取引商品、取引量等）について記載ください。

また、法令に基づき免許・許可・登録等を受けている取引業者（※２）に該当する場合はその旨を記載ください。

|  |
| --- |
|  |

※１　金融商品取引法における金融商品取引所、商品先物取引法における商品取引所等。

※２　商品先物取引法上の商品先物取引業者、金融商品取引法上の第一種・第二種金融商品取引業者等。

４．取引実施体制

（ⅰを選択した場合）数量・価格の公示機能のある取引プラットフォームにおけるJ-クレジット取引を実施するための体制を整備している場合は、以下に体制図を記載ください。

|  |
| --- |
|  |

５．J-クレジットの取扱実績

過去にJ-クレジットの売買実績がある場合は、売買方法・売買数量を記載ください。

なお、売買実績が多数ある場合には、直近３年間のうちの売買数量の大きい実績のみを記載いただく形でも構いません。

|  |
| --- |
| （例）令和４年度の政府入札販売で省エネ1000トンを購入し、そのうち500トンは顧客に相対で売却（500トンは保有）。 |